

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
コミュニケーションと自己発見 I	共通	1年生・前期	2単位	必修	担任
履修の前提条件	入学前課題を提出していること。				
授業概要 (Course Outline)					
授業内で実施するさまざまな学習・実践を通して、順調に大学生活がスタート出来るよう、担任制による少人数クラス、または合同クラス講義を通じて将来の自分の考え、将来の自分を見つける出発点とすることを学びます。個人での活動やグループでの活動など、さまざまな「活動」が中心の授業となりますので、主体的に授業に取り組んで「動く」、「考える」、「表現する」ことが重要になります。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				○
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				○
	問題解決力 Problem Solving				○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				○
	自己管理力 Self-management				○
	チームワーク Teamwork				○
	リーダーシップ Leadership				○
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
大学生活をスムーズにスタートさせるための仲間づくりと、教員との親睦を図り、大学生活を有意義なものとするための基礎となるさまざまな人間力を身につけようとする態度を養います。また、大学における講義や試験などの受け方を理解し、「聞く」、「読む」、「書く」、「話す(発表する)」という、大学生活において最も基本的な技能(技術&能力)を身に付けます。授業での活動を通じて「動く」、「考える」、「表現する」ことが重要になります。					
事前学習の内容	入学前課題、授業内で与えられた課題(ミニレポートや作業等)に取り組み授業時に提出する。				
事後学習の内容	授業での活動や内容を振り返り、与えられた課題(ミニレポートや作業等)に取り組む。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
授業毎の内容に関して、レポート作成し提出する。 個人・集団(グループ)での調査学習、グループワークの場でグループディスカッションやディベートなどを行う。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
担任教員の研究室を訪ねて下さい。 研究室の場所、オフィスアワーの時間帯は授業内にプリントにて配布します(第3回)。					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
外部試験: 大学基礎総合 I (必修授業)を受講し、日本漢字能力検定協会の実施する日本漢字能力検定、文章読解・作成能力検定の3級以上を受験すること。2級以上の合格は大学基礎総合の成績評価の対象となります。 試験日、会場(受験教室、本学にて受験します)、詳細は後日連絡します。 学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、授業内で指定された期日までに各担任へ提出すること。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	大学での学び入門(1): 大学生の学び、基本的な生活習慣、読書の大切さ		
第2回	大学での学び入門(2): 「学力」と「人間力」を身につける		
第3回	大学での学び入門(3): 授業(講義)の受け方、ノートの取り方 / オフィスアワーを活用しよう		
第4回	大学での学び入門(4): 4年後の自分を考える～「働く」ことの意味とキャリア開発(1)		
第5回	大学での学び入門(5): 社会人としての常識的マナーを身につけよう		
第6回	大学での学び入門(6): 書評レポートの書き方		
第7回	大学での学び入門(7): 書評レポートを書いてみよう		
第8回	大学での学び入門(8): 書評レポートを仕上げよう		
第9回	大学での学び入門(9): 推薦図書を紹介(スライドの作り方、プレゼンテーションの仕方)		
第10回	大学での学び入門(10): 推薦図書を紹介 発表会①		
第11回	大学での学び入門(11): 推薦図書を紹介 発表会②		
第12回	大学での学び入門(12): 推薦図書を紹介 発表会③		
第13回	仲間とイベントをつくろう[1]: 学園祭への参加について、前年度の取り組み(学友会から)		
第14回	仲間とイベントをつくろう[2]: グループ作り、計画の立て方		
第15回	仲間とイベントをつくろう[3]: 申請書の書き方、計画書の作成		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
講義スライド 配布テキスト	担当教員		
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
大学学びのことはじめ	佐藤智明ほか 編	ナカニシヤ出版	978-4-7795-0227-9C0037
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>・成績評価の方法: 授業での活動状況、提出レポート、発表等の成績により総合的に評価する。</p> <p>・成績評価の基準: ①集団の中で他者と協力・協調できているか、②責任もった行動がとれているか、③提出物や発表(プレゼンテーション)で大学生としての自己表現ができているか、など。</p>			